

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	25-2																								
PDCA	主要事業名	J R 半田駅前土地区画整理事業	部課名	建設部市街地整備課	担当 内線	大岩 455																									
P	総合計画： 4 - 2 - 1 単位施策： 市街地 全体事業期間： 平成 24 年度 ～ 令和16 年度 全体事業費等： 9,645,457 千円 会計 J R 半田駅前土地区画整理事業特別会計 歳出科目： 01.01.01.02.50						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用																								
	事業概要等	事業概要： J R 半田駅前地区において、J R 武豊線の高架にあわせ土地区画整理事業を実施し、面整備と幹線道路等の整備による一体的な市街地を形成することで、住環境の向上と中心市街地の活性化に繋げる。 事業目的： J R 武豊線の高架化にあわせて区画整理を実施し、面整備と幹線道路等の整備により一体的な市街地形成を図る。 事業内容： 住環境の向上及び中心市街地の活性化を図るため、建物の調査及び建物移転を実施するとともに、宅地造成及び道路整備等を行う。 問題点・地権者との合意形成を図りながら、移転交渉及び区画整理を進める必要が課題等： 有る。																													
	予算額	主要事業とする理由																													
	1,628,554 千円	道路、駅前広場、公園等の都市基盤の整備や、都市機能の集積により、生活の利便性を向上させ、まちなか居住の推進及び賑わいと魅力ある中心市街地の再生を図るため。																													
	財源内訳	得られる成果																													
	市費	一体的な市街地の形成や住環境の向上が図られるとともに、中心市街地の活性化につながる。																													
	1,002,205 千円																														
	国費																														
	488,849 千円																														
	県費																														
137,500 千円																															
地方債																															
0 千円																															
その他																															
0 千円																															
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果					評価項目（決算時に作成） 主要施策の成果報告書で活用																								
	1,392,293 千円 (うち繰越分257,025千円)	地区の南側を中心に道路工事及び宅地造成などの区画整理工事を実施し、住居が建ち始めるなど移転していた地権者が戻ってくことで、新たなまちなみの形成が進んだ。																													
		成果指標																													
		令和5年度				単位																									
	建物移転率	実績値	94.8	%																											
		目標値	99.2	%																											
C 課題の整理	事業の評価・課題	建物移転について、地権者と交渉を重ねることで13件の契約を締結することができた。また、移転が完了した部分から速やかに区画整理工事を実施し、南側区域ほぼ全域の使用収益を開始することができた。 今後行う公園および道路の設計を進めるに当たっては、しっかりと地元等と調整していく必要がある。																													
A 課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性	拡充推進 残る地権者との交渉を継続して行くとともに、主に地区の北側について移転していた地権者が早期に土地利用が開始できるよう速やかに区画整理工事を実施する。 駅前広場や公園などの施設設計にあたっては、ワークショップ等により地域の声を聞きながら、引き続き関係機関等との協議を実施する。																													
	観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">必要性</th> <th colspan="2">有効性</th> <th colspan="2">効率性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①市の関与の妥当性</td> <td>妥当</td> <td>④上位施策への貢献</td> <td>大きい</td> <td>⑦コスト削減余地</td> <td>ない</td> </tr> <tr> <td>②市民ニーズ</td> <td>高い</td> <td>⑤成果向上の余地</td> <td>ある</td> <td>⑧受益者負担適正化余地</td> <td>ない</td> </tr> <tr> <td>③休廃止の影響</td> <td>大きい</td> <td>⑥類似事業の有無</td> <td>ない</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						必要性		有効性		効率性		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない		
	必要性		有効性		効率性																										
	①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない																									
②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない																										
③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない																												